

## 令和5年度 第4回 理事会議事録

1. 日 時 令和5年10月18日（水） 14時00分～ 15時20分

2. 場 所 第2大石ビル8階 会議室

3. 出席者 理事定数16名 出席14名 欠席2名

監事定数 4名 出席 3名 欠席1名

定款第35条第1項の規定に基づく定足数を満たし、本理事会は成立した。

### [出席理事]

若林 直（熱海）	森 獻（三島）	山口 和也（沼津）
佐藤 正一（富士）	青沼 靖（清水）	小野 信一（静岡）
松下 好宏（榛原）	久米 武志（榛原）	内海 明（小笠）
倉田 裕司（中遠）	飯尾 清三（浜松）	鈴木 純哉（浜松）
吉山 真三（浜松）	大石 典広（浜松）	

### [欠席理事]

西山 洋雄（三島） 立石 昌江（志太）

### [出席監事]

畠 順之（榛原） 平松 郁生（小笠） 坂西 宗夫（会員外）

### [欠席監事]

鈴木 幸子（三島）

4. 司 会 吉山 真三 常務理事

5. 会 議 (1) 議 長 飯尾 清三 会長

(2) 議事録署名人

定款第36条第2項により出席した会長及び監事

(3) 議事録作成者 飯尾 清三

事務局長 資料確認

飯尾会長 あいさつ

### 議題1 新入会員の承認に関する件

事務局長より、令和5年7月19日から10月17日の間に入会、又は退会した会員数について説明があり、定款の規定により理事会の承認を求めるとの発言があった。入会者は正会員10名、賛助会員2社、退会者は正会員3名（内 物故1名）、賛助会員0社であり、10月17日時点での会員数は、正会員が969名、賛助会員が144社で計1,113名社となったことが説明された。

議長より承認を求めたところ、全員賛成の挙手で原案は承認された。

### 議題2 令和6年度当初予算編成に関する件

事務局長より、令和6年度当初予算編成に当たり、10月11日総務会において予算委員会を設置し、委員長を飯尾会長、委員は総務会の役員、事務局長で構成することとした。地震対策事業（TOKAI-0）が令和7年度で終了する事で「わが家の専門家診断事業」は令和6年度が最終年度となる。直接影響はないと思われるが、今後収入が減少することを考慮し、予算の編成方針に組入れた。10月11日付で本会委員会委員長・機構代表、ブロック長に、「令和6年度当初予算の編成について」通知を出し、11月13日を期限に予算要求調書の提出を求めるよう依頼した。また、今後のスケジュールは、第2回委員会では予算取り纏めの報告、第3回開催の予算委員会までに各事業の担当副会長がヒアリングを行い、その結果により第3回委員会で1次査定案を作成し、第4回委員会（1月総務会）で、1次査定結果の説明を行う予定である。その後第5回委員会（2月総務会）で令和6年度当初予算（案）を決定し、3月総務会で承認を頂き、理事会で正式に承認されるスケジュールになっている。

飯尾会長より、来年度予算について、予算編成方針に沿って事業を行う計画を立ててもらいたい。ブロックについても、本会と同様に計画を立ててもらいたいとの発言があった。全国大会があり大変な時期だが、前年と同様担当委員長、委員と確認を取り、予算の取り纏めを進めて欲しいと説明があった。

議長より承認を求めたところ、全員賛成の挙手で原案は承認された。

### 議題3 令和6・7年度会長候補選考（準備）委員会委員の承認に関する件

事務局長より、会長候補選考委員会を設置するにあたり、9月6日の書面理事会による表決を受け委員会の設置をしたこと、各ブロックより3名ずつ会長候補選考委員会委員の資格要件を満たした計9名の推薦があったことが説明された。承認後、第1回委員会を開催し、委員長、副委員長を選出する。11月の会報誌で会長候補者推薦依頼文書を配布し11月末までに会長候補者の推薦を募る予定である。その後はスケジュールの通りであることが説明された。

議長より承認を求めたところ、全員賛成の挙手で原案は承認された。

#### **報告事項1 年会費の収納状況・会費納入の告知について**

事務局長より、10月17日現在 正会員16名、賛助会員1社の年会費未納が報告された。

11月1日付で、年末を期限とし本会事務局より督促をお願いしていると報告があった。

飯尾会長より、知り合いの会員に声をかけて頂きたいとの発言があった。

#### **報告事項2 中間監査の開催について**

事務局長より、11月8日に中間監査を行う事とし、10月3日に正副会長、監事の皆さんに通知をしたことの報告があった。

#### **報告事項3 専攻建築士審査評議会評議員名簿について**

事務局長より令和5年度専攻建築士審査評議会、評議員の名簿案について説明があった。規程に基づき評議員の選出を行っている。議長に静岡県くらし・環境部建築住宅局長、評議員は名簿の通りであることが報告された。

#### **報告事項4 災害無料相談会参加会員への相談料の支出について**

(中部ブロック2月～10月分)

事務局長より、「静岡市清水区災害関係」の災害無料相談状況の説明があった。会員の出席実数を確認し、それに対し日当を支払う予定である。西部地区でも相談会が行われている為、次回以降に報告、承認を頂き、日当を支払う予定であることが報告された。

#### **報告事項5 令和4年建築士法改正に伴う2025年4月施行内容について**

事務局長より、令和4年建築士法が大きく改正され、それに伴い2025年4月から施行される内容の説明があった。建築確認・検査、審査省略制度の対象範囲が変わる事、確認申請の際に構造・省エネ関連の図書の提出が必要になる事が説明された。詳細は国土交通省の資料を参考にして頂きたい。改正に伴い円滑な施行のためのサポータ体制の構築がとしてスケジュールが組まれている。静岡県は、まちづくりセンターが県と協力しサポータ体制を整えていく事になっている。

倉田理事より、まちづくりセンターが講習会を対面、WEBで行う事の情報提供があった。

坂西監事からも、各都道府県で1カ所ずつ行う予定である事、HPで情報提供があることが報告された。

#### **報告事項6 建築フェスタの開催（東部ブロック）について**

若林常務理事より、三島商工会議所で行われた建築フェスタについて報告があった。

### **報告事項7 建築甲子園静岡県予選大会の開催について**

鈴木副会長より、10月1日に行われた建築甲子園静岡県予選大会について報告があった。今年は5校6チームが出場し「地域のくらし-まちに住む・地域に開く住まい」をテーマに発表を行い、浜松工業高校が優勝した。11月には全国大会1次審査に臨む予定である。

### **報告事項8 役員職務執行状況報告及び本会各委員会・機構期間活動報告について**

5月17日から10月17までの会長、副会長及び常務理事の職務執行状況、7月から9月までの各委員会、機構の活動状況が報告された。

### **その他 報告事項**

松下副会長より、第65回建築士会全国大会しづおか大会について報告があった。12日の部会長会議で大会概要、役割について最終の打合せが行われた。開催までに各部会で業務を確認し、大会が無事に開催できるよう協力のお願いがあった。

森理事より、しづおか大会宿泊支援について質問があった。

飯尾会長より、大会予算からは宿泊補助はしないという事で予算を立てている。東部、西部からは宿泊が伴う場合もある為、ブロックから支援できないか話をしている。  
支援できるかどうかは各ブロックでお願いしたい。

若林常務理事より、東部ブロックはブロック予算を削り支援に充てようかと考えているが、大会終了後、決算で余裕があるようなら大会予算より支援をお願いしたいとの意見があった。

畠監事より、全国大会が目前であるが大会終了後には次期会長選考が控えている。今年はスケジュールがタイトな為、スムーズに会長選考が行われるようにブロックで協力して欲しい。中部ブロックでは青年企画委員がいない状況であるが、コロナ禍、全国大会開催があり、そのままだったが、今後はブロックから選出できるよう活動していくことを考えている。

平松監事より、全国大会の準備、運営に対し労いの言葉があった。

坂西監事より、報告事項5に関して、まちづくりセンターが県と協力しサポータ体制を整えていく予定だが、現在の段階では具体的な事が決まっていない。決まり次第HPで案内する予定である。

飯尾会長より、最後にしづおか大会に向けて万全の準備をお願いしたいと協力依頼があった。

次回理事会予定 令和6年1月17日（水）14時～ 会場は未定  
(正式な会場は、事務局より改めて連絡することとする)

以上をもって議案の審議等を終了したので、15時20分議長は閉会を宣し解散した。

上記のとおり令和5年度第4回理事会の議事に相違ないことを証するため、ここに会長及び監事が記名、押印する。

令和5年10月18日  
公益社団法人 静岡県建築士会

会長 飯尾 清三



監事 畑 複之



監事 平松 郁生



監事 坂西 宗夫



